

同額抽選の方法

郵便入札の開札の結果、落札となるべき同額の者が2者以上の場合は、次のくじ抽選方法により、落札者若しくは落札候補者及び次の順位以降の者を決定します。

① 入札書の「くじの数」欄の任意の値を記入

入札参加者は、くじを行う場合に備えて、入札書の「くじの数」欄にあらかじめ任意の値(000～999)を記入する。なお、記入がない場合などは、書留番号(11桁)の下3桁の数値を記載したものとみなします。

書留番号は、郵便追跡用に使用する番号で、*** (3桁) - ** (2桁) - **** (5桁) - * (1桁) 合計11桁で表示された番号です。

② くじの手順

- (1) 書留番号(11桁)の下4桁の小さいものから順にくじ番号(0、1、2、…)を付与します。
- (2) 同額(同点)入札の入札書に記載された任意の「くじの数」を合計し、その合計を同額入札者の数で除算し、余りを算出します。
- (3) 上記(2)の計算結果による余りと一致した上記(1)のくじ番号の入札参加者を最上位とします。
- (4) 最上位のくじ番号に1を足したくじ番号の入札参加者を2順位とします。この場合において、最上位のくじ番号に1足したくじ番号が存在しない場合には、「0」のくじ番号の入札参加者を2順位とします。
- (5) 3順位以下は(4)の規定に準じて順位を決定します。

(例) 入札参加者3者が同額入札の場合

(ア) 書留番号(11桁)の下4桁の小さいものから順にくじ番号(0, 1, 2…)を付与する。

(※下4桁が同一の数字になった場合は、任意のくじの数の小さいものを優先順位とする。)

業者名	任意のくじの数	書留番号	書留番号(下4桁)	くじ番号
A社	072	5**-**-01234-1	2341	0
B社	123	3**-**-02468-6	4686	1
C社	記入がない→686	1**-**-07468-6	4686	2

(イ) くじの数の和を求め、同額(同点)入札者の数で除算し、余りを算定する。

A社(任意のくじ数072)

B社(任意のくじ数123) 合計072+123+686=881

C社(任意のくじ数686) 余り 881÷3=293・・・余り2

(ウ) 順位の決定

順位	業者名	くじ番号	備考
1位	C社	2	余りの「2」を一致するくじ番号である『C社』が最上位
2位	A社	0	2+1=「3」のくじ番号が存在しないので、くじ番号が「0」の『A社』
3位	B社	1	0+1=「1」と一致するくじ番号である『B社』